

第4回POPS特別例会

2022年
1月23日
日曜日
13:00

(16:00終了予定)

歯科医院で活かそう！ 口腔と全身のエビデンス

- I 口腔と全身のエビデンス
- II 歯科医院でのエビデンスの活かし方
- III 歯科医院での特定保健指導の近未来像

参加費

歯科医師 5,000円

その他 3,000円

演者紹介



深井 穂博先生
深井保健科学研究所 所長
深井歯科医院 院長

口腔保健分野における疫学研究で長年ご活躍で、「ヘルスサイエンス・ヘルスケア」という口腔保健などに関する研究論文の編集長もされています。深井先生と係りのある全国の疫学研究者の研究成果は、政府の健康日本21や歯科分野の保険点数改正などにも多くの影響を与えています。また、多数の書籍を発刊され、多くの講演もされています。さらに多くの大学の口腔衛生学などの非常勤講師なども歴任されています。さらに詳しく



西川 岳儀先生
医療法人 西川歯科 理事長

「赤ちゃん歯科」でご活躍で、多数の書籍を発刊され、セミナー、講演会なども多くされています。「食育」「息育」「足育」の3Sを中心に院内外でご活躍されています。



呉 沢哲先生
医療法人 双幸会
ツインデンタルクリニック 理事長

POPS研究会代表で、保健指導を行う歯科医院の輪を広める活動を積極的に展開しています。雑誌や論文投稿でもその関連の執筆もしています。

歯科医院で予防歯科や保健指導を進めるにあたって、口腔と全身を結びつけるエビデンスは強力な武器になります。今回は口腔と全身の疫学研究を長年にわたって、尽力されている深井穂博先生をお招きして、口腔と全身の疫学的なエビデンスを多角的に紹介していただきます。そして、そのエビデンスを乳幼児期と高齢期でどのように実際の歯科臨床現場で、活かせるか、POPSメンバーの症例発表で考察したいと思います。また、自らも院内で特定保健指導を実践されている深井先生から、歯科医院での特定保健指導の可能性をお話頂いて、歯科医院での特定保健指導の近未来像を考えます。

《タイムスケジュール》

開会趣旨 吳沢哲先生 (10分)

I 口腔と全身のエビデンス
深井穂博先生 (60分)

休憩 (5分)

II 歯科医院でのエビデンスの活かし方 (乳幼児期と高齢期)
乳幼児期 西川岳義先生 (30分)
高齢期 吳沢哲先生 (30分)

III 歯科医院での特定保健指導の近未来像
深井穂博先生 (30分)

アンケートシート入力 (10分)

結語 吳沢哲先生 (5分)

オンラインなので、コンパクトにまとめますが、著名な先生方による特別例会です。奮ってご参加下さい。

[申し込みはこちらへ](#)

↑リンクを開き、申し込みフォームに入力して送信してください。